



# 日耳鼻医会 FAX ニュース NO 175

平成23年4月21日 発行 (特)日本耳鼻咽喉科医会 E-mail jimujenti.or.jp HP http://www.jenti.or.jp  
〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館5F FAX 03-5524-5228 TEL 03-5524-5230

## 東日本大震災募金協力へのお礼

(特)日耳鼻医会理事長 石山英一

3月11日に発生した東北北関東の大地震およびそれに引き続いて起きた巨大な津波で甚大な被害が発生し、耳鼻科診療所も多大な損害を受けた事に対し、各県耳鼻科医会を通して被害を受けた耳鼻科関係者を支援する目的でFAXニュース174-2号で皆様に募金のお願いを致しましたところ、既に630万円以上の募金が集まりましたので、ひとまず理事者の持ち回り決済で、岩手県、宮城県、福島県へ各150万円を、青森・栃木・埼玉・群馬へも被害に応じて送金致しました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

余震もたびたび起こり、今後も被害が発生することが予想されますが、各地域での耳鼻咽喉科医療が円滑に行われることを願っています。なお、募金は4月末で一旦終了させて頂きませんが、それまでご厚志を賜りますれば幸いです。宜しくお願い致します。なお振り込み口座は下記の通りです。

りそな銀行 ひばりヶ丘支店 (店番767)

普通預金 4010488

名称 「日耳鼻医会災害募金 代表人 中澤宏」

(にちじびいかいさいがいぼきん)

= お知らせ =

個人事業主或いは法人としてこの募金に協力頂いた場合は下記の如く税法上必要経費として計上出来るようです。領収書が必要な時は事務所へご連絡下さい。

～所得税基本通達～(災害見舞金に充てるために同業団体等へ拠出する分担金等)

【個人事業の場合】

37-9の6 業務を営む者が、その所属する協会、連盟その他の同業団体等(以下この項において「同業団体等」という。)の構成員の有する業務の用に供されている資産について災害による損失が生じた場合に、その損失の補てんを目的とする構成員相互の扶助等に係る規約等(災害の発生を機に新たに定めたものを含む。)に基づき合理的な基準に従って当該災害発生後に当該同業団体等から賦課され、拠出した分担金等は、その支出した日の属する年分の当該業務に係る所得の金額の計算上必要経費に算入する。(平7年課所4-16追加)

【法人の場合】

9-7-15の4 法人が、その所属する協会、連盟その他の同業団体等(以下9-7-15の4において「同業団体等」という。)の構成員の有する事業用資産について災害により損失が生じた場合に、その損失の補てんを目的とする構成員相互の扶助等に係る規約等(災害の発生を機に新たに定めたものを含む。)に基づき合理的な基準に従って当該災害発生後に当該同業団体等から賦課され、拠出した分担金等は、9-7-15の3の取扱いにかかわらず、その支出した日の属する事業年度の損金の額に算入する。(平7年課法2-7「七」により追加)

アレロック錠5 7月より通常出荷見込み

協和発酵キリン(株)提供資料

大震災による委託製造会社の生産設備などの一部被害や計画停電での影響でアレロック錠ならびにアレロックOD錠に影響が及んで一部供給制限を実施せざるを得ない

平成23年度定時代議員会・総会予告

下記の通り定時代議員会ならびに総会を開催致します。

日時:平成23年6月26日(日)午後1時~5時

会場:八重洲富士屋ホテル

会次第

第1部 代議員会・総会 (午後1時~4時) 3階 赤松の間

第2部 懇親パーティ (午後4時~5時) 3階けやきの間

議案書は6月中旬に発送予定。

病院の7割が診療に支障...停電や断水、薬剤不足

東日本大震災で、岩手、宮城、福島3県に約380ヶ所ある病院の7割が、建物の損壊や停電などによる休診などの影響を受け、1か月たった後も2割近くが通常診療に戻っていないことが、読売新聞の調べでわかった。特に津波の被害の大きかった沿岸部は深刻で、復興に向けた地域医療の体制作りが課題となりそうだ。今月7日から13日にかけて、病院や都市医師会などに対し、震災直後の対応や調査時点での診療体制について、電話で聞き取り調査した。病院(384施設)では、震災直後に全面休診した(73病院)、一部の診療科が休診したり手術、検査ができなかったりした(156病院)、救急治療を優先した(43病院)と、7割の施設が診療に影響があったと答えた。長引く停電や断水、物流停止による薬剤不足などを原因に挙げた病院が多かった。1か月時点では全体の8割が通常診療に回復。しかし沿岸部の自治体にある病院(117施設)では、全面休診や、診療や手術、検査を制限するなど、通常通りの診療が行えていない施設が4割にのぼる。

4月14日 提供:読売新聞

「継続はカフォーラムに集い  
更なる団結と飛躍を」

第36回臨床家フォーラムは群馬県耳鼻咽喉科医会(会長 森喜一先生)が担当して本年8月27日(土)・28日(日)、高崎市のホテルメトロポリタン高崎で開催される。



gsk GlaxoSmithKline 生きる喜びを、もっと Do more, feel better, live longer

定量噴霧式アレルギー性鼻炎治療剤

処方せん医薬品(注意-医師等の処方せんにより使用すること) 薬価基準収載

**アラミスト<sup>®</sup> 点鼻液27.5μg 56噴霧用**

Allermist<sup>®</sup> 27.5μg 56 metered Nasal Spray フルチカゾンフランカルボン酸 エステル点鼻液

※「効能・効果」、「用法・用量」、「用法・用量に関連する使用上の注意」、「禁忌を含む使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。

製造販売元(輸入) グラクソ・スミスクライン株式会社 グラクソ・スミスクラインの製品に関するお問い合わせ・資料請求先  
TEL: 0120-561-007(9:00~18:00/土日祝日および当社休業日を除く)  
〒151-8566 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-6-15 GSKビル FAX: 0120-561-047(24時間受付)

2010.5

状況であったが、アレロック錠5は7月より通常出荷の見込み、アレロックOD錠2.5は通常出荷を継続の見込み、但しアレロック錠2.5とアレロックOD錠5の製造再開の見込みはたっていない。